

# 東北新幹線の地上設備の主な被害と復旧状況(4月17日現在)

2011年4月18日

東日本旅客鉄道株式会社

## 【3/11本震による被害】

## 【4/7余震による被害】



## ■ 主な被害と復旧状況

主な被害	3/11本震		4/7以降余震	4/7以降に復旧する被害箇所数 (D)=(B)+(C)	(D)に対する進捗率 <sup>(注)</sup>
	被害箇所数 (A)	4/7時点で復旧未了の被害箇所数 (B)	被害箇所数 (C)		
電化柱の折損・傾斜・ひび割れ	約540箇所	約60箇所	約270箇所	約330箇所	約90%
架線の断線	約470箇所	約30箇所	約200箇所	約230箇所	約95%
高架橋柱等の損傷	約100箇所	-	約20箇所	約20箇所	約70%
軌道の変位・損傷	約20箇所	-	約20箇所	約20箇所	約70%
変電設備の故障	約10箇所	1箇所	約10箇所	約10箇所	約70%
防音壁の落下・傾斜・剥離	約10箇所	-	2箇所	2箇所	約50%
天井材等の破損・落下	5駅	1駅	2駅	3駅	約90%
橋桁のずれ	2箇所	-	7箇所	7箇所	約50%
橋桁の支点部損傷	約30箇所	-	約10箇所	約10箇所	約60%
トンネル内の軌道損傷	2箇所	-	-	-	-
合計	約1200箇所	約90箇所	約550箇所	約640箇所	約85%

※高架橋、橋りょう、駅舎、トンネルの崩落はありません。

## ■ 区間毎の復旧状況

主な被害	3/11本震		4/7以降余震	4/7以降に復旧する被害箇所数 (D)=(B)+(C)	(D)に対する進捗率 <sup>(注)</sup>
	被害箇所数 (A)	4/7時点で復旧未了の被害箇所数 (B)	被害箇所数 (C)		
大宮～那須塩原	約120箇所	-	-	-	100%
那須塩原～福島	約270箇所	-	約50箇所	約50箇所	100%
福島～新幹線総合車両センター(仙台付近)	約390箇所	約10箇所	約140箇所	約150箇所	約90%
新幹線総合車両センター(仙台付近)～一ノ関	約150箇所	約80箇所	約150箇所	約230箇所	約70%
一ノ関～盛岡	約230箇所	1箇所	約160箇所	約160箇所	約90%
盛岡～新青森	約40箇所	-	約50箇所	約50箇所	100%
合計	約1200箇所	約90箇所	約550箇所	約640箇所	約85%

(注) 運転再開をするための復旧工事の進捗率であります。運転再開後に更に補強工事等を行うことがあります。